

# 戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）の概要

参考資料

総務省が定めた戦略的な重点研究開発目標を実現するために、ICTにおけるイノベーションの創出、研究者や研究機関における研究開発力の向上、世界をリードする知的財産の創出などを目的として、独創性や新規性に富む課題の研究開発を委託する競争的資金制度

	対象とする研究開発課題	研究開発経費※ (年度当たりの上限額)	研究開発期間	備考
重点領域型研究開発	(ICTイノベーション創出型) 国として今後取り組むべき現時点の課題を分類及び整理した「研究開発戦略マップ」において、イノベーションを創出する独創性や新規性に富む研究開発課題。	フェーズⅠ： 500万円 フェーズⅡ： 3,000万円	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	
	(先進的通信アプリケーション開発型) ①タイプⅠ： 民間企業を対象とした、新世代ネットワーク(ネットワーク仮想化、M2M/センサーネットワーク)の機能を用いた大規模な検証を必要とする先進的な通信アプリケーションの研究開発課題。 ②タイプⅡ： 大学、中小企業を対象とした、新世代ネットワーク(ネットワーク仮想化、M2M/センサーネットワーク)の機能を用いた先進的な通信アプリケーションの研究開発課題。	①4,000万円 ②フェーズⅠ： 1,000万円 フェーズⅡ： 4,000万円	①1か年度 ②フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：1か年度	
若手ICT研究者等 育成型研究開発	ICT分野の研究者として次世代を担う若手人材を育成することや中小企業の斬新な技術を発掘するために、若手研究者又は中小企業の研究者が提案する研究開発課題。	フェーズⅠ： 300万円 フェーズⅡ： 1,000万円		若手研究者(39歳以下等)、または中小企業研究者
電波有効利用促進型 研究開発	(先進的電波有効利用型) 電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ： 500万円 フェーズⅡ： 3,000万円	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅡへの提案も募集
	(若手ワイヤレス研究者等育成型) 若手研究者又は中小企業の研究者が提案する電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ： 300万円 フェーズⅡ： 1,000万円		若手研究者(39歳以下等)、または中小企業研究者
地域ICT振興型 研究開発	地域に密着した大学や地域の中小・中堅企業等が実施する、地域固有の社会的・経済的課題の解決や地域社会・経済活動の活性化に寄与する研究開発課題。	フェーズⅠ： 300万円 フェーズⅡ： 1,000万円		